

ズクだせ！ 信州

第34回日本高齢者大会 in ながの 9月23日(木・祭日)

ズクって何？
長野県共通の方言で、「やる気」「根気」などを意味します。



北アルプス 穂高岳



右傾化する日本政治

記念講演・講師 中野晃一

※「右傾化する日本政治」(岩波新書、2015年7月22日発行)から抜粋して紹介します。

「リベラル左派連合」再生の条件

このままオルタナティブのないまま、新右派連合の暴走がつづくようになると、右傾化の次なるステージは、対米追随路線で抑えきれないところまで復古主義的な国家主義の情念が噴出するようになることである。内田樹もまた「対米従属を通じて対米自立を果たす」という「のれん分け戦略」が破綻を迎えたとき、「幼稚な反米主義」が噴き出す可能性を指摘する(内田樹・白井聡『日本戦後史論』210-213頁)。

しかし、そのときは日本は完全に国際社会から孤立することになる。

右傾化へのカウンターバランスを築き直すためには、自由主義(リベラル)勢力と革新(左派)勢力がそれぞれに再生を果たし、何らかのかたちで相互連携を行うほかない。しかしこれは容易なことではない。

小選挙区制の廃止

第一の条件は、選挙区制の見直し、すなわち小選挙区制の廃止を中心とした選挙制度改革である。…意図的に死票の多い制度をつくり、政党制の寡占化を「二大政党制」の美名の下に進めようとしたわけで、…有権者と政党政治家の関係を自由主義における売買になぞらえるアナロジーは最初から破綻している。…

新自由主義との訣別

二つ目は、リベラル勢力が新自由主義と訣別することである。企業主義や利己的な欲望や情念の追求を正当化するドグマに堕した新自由主義は、実は自由主義でも何でもないものであり、むしろ新自由主義改革をもたらした政治経済の寡頭支配は、暴力や貧困、格差など、こんにち個人の自由や尊厳を脅かす最大の要因となっている。…

同一性にもとづく団結から

他者性を前提とした連帯へ

かつて革新勢力は、政治、社会、経済の自由化に対応しきれず、ジリ貧となっていくてしまった。また、民主党にしても民主的基盤を欠いたことが、ひとたび壁に打ち当たったとき一気に無残な敗退を余儀なくされた要因であった。個人の自由と尊厳にもとづく社会運動を基盤としてはじめてリベラル左派からのオルタナティブの構築が現実のものとなるだろう。そのためには、第三の条件として、旧来型の同一性(アイデンティティ)に依拠した団結から、相互の他者性を受け入れてなお連帯を求めあうかたちへと、左派運動のあり方、言い換えれば集合文化(エトス)の転換を進めていかななくてはならない。前衛政党や組合幹部からの上意下達的な組織モデルは、教条主義に陥り、独善の袋小路へと至るのみであった。…

新右派転換が時間をかけて壊してきた自由民主主義の諸制度を立て直すとともに、リベラル勢力が新自由主義ドグマと訣別し、左派勢力が自由化・多様化をいっそう進めることによって民衆的基盤を広げたとき、はじめてリベラル左派連合による反転攻勢が成果を挙げることになるだろう。道は険しく、時間は限られているが、負けられない闘いはすでに始まっている。